

やさど



かしこく、あたたかく、たくましく

平成24年7月2日

第9号

きょうだい学級で楽しかったよ・・・スポーツチャレンジ大会

6月28日、1,2時間目に授業児童会主催でスポーツチャレンジ大会を行いました。実は、一週間ほど前から、校内に呼び込みのポスターがはってあって気になっていたのです。何かしらわくわくするような・・・。

このチャレンジ大会は、子どもたちがきょうだい学級でグループを作り、ゲームをする中で仲良く協力することをめあてに、行事の一つとして取り上げられています。高学年には、アイデアを出し合い、ゲームを企画・運営し、後片付けまでみんなで協力し合うことも大きな目標です。

子どもたちは、前半・後半に分かれ、4～6年生の各クラス・体育館・運動場などを回って、それぞれ体を動かす遊びやスポーツを楽しみました。種目はどの学年の子も楽しめるように工夫されていました。例えば、空き缶積みは「グループみんなが支えてもいい」といったルールで協力できるように、また、ペットボトルボーリングは、水の量を変えて学年によって難易度をあげてチャレンジ心をくすぐるようにしてありました。いい記録が出れば黒板に名前を書いたり、自作の賞品がもらえたりするところもありました。

交流する中で、低学年を先に体験させてあげたり、わかりやすく説明したり、お兄さん・お姉さんとして世話をしている姿がたくさん見られました。また、低学年は、高学年の子のがんばりに、「すごい」「早いな」等、尊敬の眼差しで見ている、いいつながりができたように感じました。

あっという間に2時間でした。終わった後、子どもたちは充実感でいっぱいの様子でした。なかまと協力したり、自分自身努力してがんばったりした経験は、子どもたちの胸の中にしっかり刻み込まれたことでしょう。



賞品をたくさん作ったよ。どうぞひいてください。

二人三脚は気持ちをあわせないと。



どれだけあずきをつかめたかな。



シュート! はいれっ!



お兄ちゃんのぞうきがけは早いぞ。



ゴールキーパー役も大変です。

きらら学園との交流・・・久しぶりに会えたね

6月20日に、きらら学園に通学している渡辺だいじろうさんと2年生との交流会を行いました。

だいじろうさんは八郷の校区に住んでいて、1年生の時から何度も交流しているので、子どもたちにとってはよく知っているお友達です。久しぶりに会うだいじろうさんは、背が高くなっていました。この日は、まず各クラスでだいじろう



さんの担任の先生から、きらら学園での学習の様子や、生活の様子を教えてくださいました。その後、だいじろうさんも一緒にジャンケン列車をしたり、大きな布をつかってバルーンで遊んだりしました。みんなも床に寝てだいじろうさんと「きれいだな」とバルーンの中の光景を楽しんでいました。だいじろうさんは6時間目に音楽クラブにも参加しました。タンバリンで「さんぽ」の合奏をしたり、合唱を聞いたり、とても楽しい交流会となりました。二学期にもまた、来てくれるそうです。待ち遠しいですね。

「朝明中学びの一体化」について

6月25日に朝明中学校区学びの一体化の公開授業がありました。

学びの一体化とは、幼稚園・保育園、小学校、中学校が連携を密にし、同じ目標に向かい11年間の連続した育ちを支援する取組です。朝明中学校区では、目標を「伝え合い、学び合う力を育てる」とし、授業づくり、学習規律、生徒指導、人権同和教育、体カづ



くりの五つの面で指導体制の一体化をすすめて、指導法の改善研究をしています。教員合わせて120人を超える大きな組織です。今年は、八郷小全クラスの授業の様子を他校の教員の皆さんに見ていただきました。どのクラスも、小グループになったり、書く作業をいれたり、視覚的に興味関心をひきつけたりと、意欲的に取り組めるよう授業の工夫を提案しました。その後、各校の実践や課題等について意見交換が行われました。話し合われたことは、今後の指導やクラスづくりに活かせるものだと確信しています。

今後、学力補充教室、プラスバンド部演奏、新1年生の体験授業、人権フォーラム等行事においても教員・児童の交流を図っていく予定です。小中の段差が少しずつなくなっていくよう、取組をすすめています。